

球陽第3014号
平成31年1月23日

保護者各位

沖縄県立球陽高等学校
球陽中学校
校長 富里 一公
(公印省略)

京都大学 iCeMS Caravan ～学びのカラクリ～ (公開授業) のご案内

寒冷の候、保護者におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本校は今年度からスーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定第2期目となり、探究的な学習を全校体制で推進し、生徒たちの主体的な探究心や論理的思考力・表現力を養うために、様々な取り組みを行っています。その一貫として、京都大学の iCeMS (物質-細胞統合システム拠点) の研究者による「iCeMS Caravan～学びのカラクリ～」の公開授業を開催致します。

iCeMS Caravan とは、京都大学に作られた世界トップレベル研究拠点である物質-細胞統合システム拠点の研究者を中心とした学際融合に沿った新しい教育を推進するプロジェクトです。研究者が日々実感している学びの本質を高校生向け教育向けプログラムへと発展させ、全国各地の高校を訪れて授業を公開しています。授業では、知識を知恵に変換し、知恵をもとにアイデアを創出し、アイデアを人に伝えるプロセスの楽しさを体験することで、その裏に潜む「学びのカラクリ」を実感する仕掛けが組み込まれています。教育改革が進んでいる中、これからの深い学びの在り方について多くの教育関係者および保護者が共に考える機会になることを期待しております。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、ぜひ多くの皆様に参観していただきますようご案内申し上げます。

なお、実際に授業を受ける生徒は本校高校2年生20名ですが、今回は同じ授業内容を生徒の立場で体験できる別室を準備いたしました。別室では生徒・保護者・職員チームのプレゼン対抗を予定しております。希望される方は申込時にその旨をお伝えください。人数に限りがありますので早めに申込み下さい。

記

1. 日時 2019年2月16日 (土) 11:00～17:30 (受付: 午前10:30 午後12:30)

<プログラム>

11:00～11:10 自己紹介「Caravan 講師はこんな人」
11:10～12:00 アイスブレイク「頭を使ってお互いを知ろう」
12:00～12:40 ランチ「Caravan 講師と話そう！」

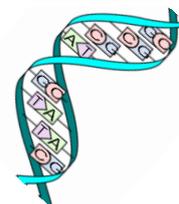
午
前
の
部

*午後の部からの参加も可能です。
*昼食は各自で準備して下さい。
*時刻は目安です。当日の流れで前後することがありますので、ご了承ください。
*授業時の入室は自由です。

12:50～14:05 知識編「教科書に載っていないDNA」
14:05～14:50 知恵編「結局DNAってなんだ！」
14:50～16:00 アイデア編「私達にとってのDNA」
16:00～17:10 発表編「私たちは人にこう伝える」
17:10～17:30 まとめ「学びのカラクリ」

午
後
の
部

2. 場所 沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 理科棟1階 ラボ室
3. 主催 京都大学 iCeMS Caravan 実行委員会、沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校
後援 沖縄県教育委員会
4. 講師
勝田陽介 氏(熊本大学先端科学研究部助教/京都大学 iCeMS 客員助教)【ケミカルバイオロジー】
古川修平 氏(京都大学 iCeMS 准教授)【化学】
鈴木 淳 氏(京都大学 iCeMS 教授)【生化学】
ダニエル・パックウッド 氏(京都大学 iCeMS 講師)【数学】
5. 参加対象者 本校生徒・職員・保護者、県内教育関係者
6. 申込方法・締切日 別紙申込票を担任に提出して下さい。 申込締切 2月8日(金)



申込票は裏に
あります。

※当日の駐車場：中学部棟建設工事のため本校駐車場には関係者以外は駐車できません。

当日は、コープ山内店近く、翔南病院向かいの「イベント広場駐車場」をご利用下さい。
なお、公共交通機関のご利用もお願いいたします。

皆さんは「学び」をどのようにとらえていますか？
 私たち京都大学 iCeMS Caravan® は、「学び」とは
 知識を蓄えるために勉強することに加えて、知識
 を使って新しいアイデアを生み出し、人に伝え
 ていくことだと考えています。

◎ 日名子 芽唯

ポスター絵：2年3組 日名子芽唯

公開授業では、「DNA」をテーマとして知識→知恵
 →アイデア→発表という一連の流れを経験することで
 高校の20名の生徒達と iCeMS Caravan 講師が、学ぶ楽しさ、
 そして、その中から進む「学びのからくり」を探求します。

iCeMS Caravanとは、京都大学に作られた
 世界トップレベル研究拠点である物質-細胞統合システム拠点
 (iCeMS)の研究者を中心とした、学際融合にそった新しい教育を
 推進するプロジェクトです。

京都大学 iCeMS Caravan

～学びのカラクリ～

平成 31年 2月16日(土) AM 11:00～

沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 ラボ室
 沖縄市南桃原1丁目10番1号

琉球バス「球陽高校前」下車 徒歩1分

公開授業 観覧者募集

- ・授業を受ける高校生20名は決定しています。
- ・授業参観を希望される方は、事前に下記までご連絡下さい。
- ・時間内は自由に入退室して頂けます。
- ・時刻は目安です。当日の流れで前後することがありますので、ご了承下さい。

プログラム

11:00-11:10 自己紹介「Caravan 講師はこんな人」
 11:10-12:00 アイスブレイク「頭を使ってお互いを知ろう」
 12:00-12:40 ランチ「Caravan 講師と話そう!」
 12:50-14:05 知識編「教科書に載っていない DNA」
 14:05-14:50 知恵編「結局 DNA ってなんだ!？」
 14:50-16:00 アイデア編「私達にとっての DNA」
 16:00-17:10 発表編「私達は人とはどう伝える」
 17:10-17:30 まとめ「学びのからくり」

iCeMS Caravan 講師



勝田 陽介 助教(ケミカルバイオロジー)

京都大学理学研究科で博士号取得後、京都大学 iCeMS
 にて特定研究員として従事。現在、熊本大学助教・京都
 大学 iCeMS 客員助教。



古川 修平 准教授(化学)

京都大学工学研究科で博士号取得後、ベルギー王国カトリッ
 ク大学ルーベン博士研究員。その後、京都大学工学研究科
 特任助教、科学技術振興機構 ERATO 北川統合細孔プロジェ
 クトグループリーダーを経て、現在は京都大学 iCeMS 准教授。



鈴木 淳 教授(生化学)

大阪大学医学研究科で博士号取得後、京都大学医研究科
 博士研究員、助教。その後、大阪大学免疫学フロンティア
 研究センター寄附部門准教授を経て、現在は京都大学
 iCeMS 教授。



ダニエル・バックウッド 講師(数学)

カンタベリー大学化学専攻で博士号取得後、京都大学で
 博士研究員として従事、その後、東北大学原子力分子材
 料化学高等研究機構(AIMR)を経て、現在は、京都大学
 iCeMS 講師。

主催/お問い合わせ

京都大学 iCeMS Caravan 実行委員会
 (Email: caravan@icems.kyoto-u.ac.jp)

沖縄県立球陽高等学校・球陽中学校 (代表 / 098-933-9301)
 後援：沖縄県教育委員会



iCeMS Caravan
ウェブサイト



icemscaravan.com

*当日の駐車場は、コープ山内店近く、翔南病院向かいの「イベント広場駐車場」をご利用下さい。

*参加希望者は下記の参加票を担任に提出して下さい。締切 2/8(金)

----- 切り取り線 -----

京都大学 iCeMS Caravan ~学びのカラクリ~ (公開授業) 参加 申込票 月 日

保護者氏名	午前の部	午後の部	授業体験希望 (別室)

(生徒氏名 年 組) * 該当するものに○をつけて下さい 締切 2/8(金)